

2007年2月1日

報道関係 各位

日東電工株式会社
マルホ株式会社

日東電工株式会社及びマルホ株式会社による製造販売体制開始
貼付用局所麻酔剤「ペンレス[®]」の製造販売承認の承継について

日東電工株式会社（本社：大阪市北区 取締役社長：竹本正道）は、ワイス株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：ルネ プレンパーク）が製造販売し、武田薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：長谷川閑史）が販売しております貼付用局所麻酔剤「ペンレス[®]」（一般名：リドカインテープ剤）の製造販売承認を承継し、販売を移管することで合意し、2007年1月15日付で製造販売承認の承継をいたしましたのでお知らせいたします。

また、日東電工株式会社が製造販売する「ペンレス[®]」の販売は、2007年3月1日よりマルホ株式会社（本社：大阪市北区 代表取締役社長：高木幸一）が行う予定です。

なお、日東電工株式会社及びマルホ株式会社による製造販売体制が開始される3月1日までは、引き続き武田薬品工業株式会社が販売いたします。

今後、医療機関及び特約店などに対する製品の供給、並びに情報提供活動に影響を及ぼさないよう、スムーズな移行を進めてまいります。

<参考資料>

「ペンレス®」について

ペンレスとは、日東電気株式会社とワイス株式会社により共同開発された貼付用局所麻酔剤であり、1994年12月に販売開始されました。

製品特性：①リドカインを60%含有する、初の貼付型の局所麻酔剤です。

②経皮吸収型テープ製剤なので使用が簡便です。

③約30分間の貼付けにより、静脈留置針穿刺時の疼痛を緩和します。

「日東電気株式会社」について

日東電気は、世界市場に様々な高機能製品を供給し、幅広い産業活動を支えています。

固有の高分子合成技術と粘着加工技術をベースに各種の先端技術を複合化することにより、液晶用光学フィルムや自動車関連材料及び経皮吸収型テープ製剤など優れた機能を持つ製品を数多く生み出しています。同社は本社を大阪市に置き、グループ従業員で約30,000人、また100社を超えるグループ会社を有し、世界市場に製品を供給しています。

「マルホ株式会社」について

企業使命に「人類の健康に対して質の高い貢献を行うこと」を掲げ、皮膚科外用剤の国内生産トップレベルの製薬会社。皮膚疾患領域と医療用外用剤において、独自の外用剤技術や皮膚科領域における学術活動により、皮膚保湿剤をはじめとした皮膚科学関連医薬品を製造販売しています。本社は大阪市に置き、従業員は約900名、営業体制は全国を8支店により網羅しています。また、京都市に研究開発、彦根市に生産の各拠点を置いております。

以上